

平成29年11月20日

武雄市長 小松 政 様

武雄市立武雄市民病院移譲先病院評価委員会  
委員長 信 友 浩 一

## 平成28年事業年度の業務実績に関する評価結果

### 1 評価の方法

武雄市立武雄市民病院移譲先病院評価委員会において新武雄病院の運営状況について評価を行った。評価は、当該法人より提出された平成28年事業年度に係る業務実績報告書をもとに評価の基本方針（平成23年1月24日策定）及び年度評価実施要領（平成23年1月24日策定）により行っている。

評価については、各年度実施する年度評価と目標期間を3年とする中期目標期間評価に大別し、今回は7年次の年度評価を小項目評価、大項目評価及び全体評価で行った。評価手法の概略は次のとおり。

- ・小項目評価 法人による5段階の自己評価と法人からのヒヤリング等を通じて、各委員により評価。
- ・大項目評価 各委員の評価を独立した評価として取り扱い評点に応じて5段階で評価。
- ・全体評価 中期計画の進行状況全体について総合的に評価。

### 2 小項目評価

小項目評価の結果を次に示す。各委員において評価にばらつきがあったが、個々の委員の評価を尊重するためそれぞれ独立した評価とした。また、会議の内容及び評価点数を補足するものとして評価コメント等を参考として追記した。

#### ※判定基準

- 5 年度計画を大幅に上回って実施している。
- 4 年度計画を上回って実施している。
- 3 年度計画を順調に実施している。
- 2 年度計画を十分に実施できていない。
- 1 年度計画を大幅に下回っている。

(1) 武雄市民病院事業譲渡契約の履行に関する事項

小項目	小項目細区分	法人 評価	委員の評価別人数				
			1	2	3	4	5
救急医療の確保	救急医療体制の 維持・充実	4			3	2	
〃	消防との連携強化	4				5	
地域医療機関との連携		4			2	3	
診療科目、病床数等		4			2	3	
保健医療行政への協力		4				5	
病院の運営に関する意見の聴 取等		4				4	1
地域住民の意見の聴取		4			1	4	
病院の継続運営		5				4	1

○救急医療の確保

(改善又は要望事項)

- ・救急患者等の受け入れ拒否の事案が発生していることは重大な懸念事項であり、早急な改善を強く求める。
- ・救急担当医により対応に差がみられ、日中であっても内科の一般的な救急疾患でも断られることがある。

○地域医療機関との連携

(評価できる点)

- ・開設当初から比べると引き続き地域医療機関からの理解が深まってきている。
- (改善又は要望事項)
- ・地域の医療機関との連携を引き続き密に行っていただきたい。

○診療科目、病床数等

(改善又は要望事項)

- ・必要な診療科（特に内科）の医師の採用をお願いしたい。
- ・地域から期待されている診療科の医師を貴病院で育てるという発想で、医師の育成に注力していただきたい。

○保健医療行政への協力

(改善又は要望事項)

- ・検診業務等について、行政機関との密な連携をして事業の拡大を図っていただ

きたい。

○病院の運営に関する意見の聴取等

- ・特になし

○地域住民の意見の聴取

(改善又は要望事項)

- ・理事の中に住民代表を入れることを検討して欲しい。
- ・健康教室はその内容により参加者が左右される。地域住民が関心を持っているテーマを取り上げてほしい。
- ・健康教室の開催回数が少ない。

○病院の継続運営

(改善又は要望事項)

- ・医師の確保が十分でない。内科診療に課題があり、内科医の充実等に努力されたい。
- ・症例検討懇話会は罹患者の救済と地域医療機関との連携を図る上で必須の事案であり、さらに継続をお願いしたい。

(2) 医療サービスの質に関する事項

小項目	小項目細区分	法人評価	委員の評価別人数				
			1	2	3	4	5
高度医療の充実	高度医療の充実	5				3	2
	高度医療機器の計画的な更新・整備	4				4	1
医療スタッフの確保、専門性及び医療技術の向上	医療スタッフの確保	4				4	1
	専門性及び医療技術の向上	4				5	
より安心して信頼のできる質の高い医療の提供	医療安全対策の徹底	4				5	
	患者中心の医療の実践	3			4	1	
	科学的な根拠に基づく医療の推進	4			1	4	
法令行動規範の遵守		4				5	
研修研究会を通じた地域医療へ		5				2	3

の貢献						
診療待ち時間の改善等	3			4	1	
患者・来院者のアメニティの向上	3			2	3	
患者の利便性向上	3			5		
災害時における医療協力	3			5		
市民への保健医療情報の提供・発信	3			4	1	

○高度医療の充実

(改善又は要望事項)

- ・さらに、医師、看護職員のスキルアップに努力されたい。

○医療医スタッフの確保、専門性及び医療技術の向上

(評価できる点)

- ・セミナー、研修会に積極的に参加させ、職員のスキルアップに取り組んでいる姿が見受けられる。

(改善又は要望事項)

- ・診療看護師を採用し、定型業務は診療看護師に任せ、医師は新しい技術の導入や、患者への丁寧な説明など、医師の負担軽減につなげていただきたい。
- ・専門医（特に内科）の確保に注力していただきたい。
- ・関係機関との連携を一層深めて人材確保とその育成に努めていただきたい。

○より安心して信頼のできる質の高い医療の提供

(評価できる点)

- ・医療器具の取り扱いや、医薬品の投与についても、人命に係ること故、特に細心の注意を払うべきである。貴職においてはその点、十分な努力がなされているようである。
- ・患部の電子カルテによる画像説明は非常に解り易く、安心して治療を受けることができた。

(改善又は要望事項)

- ・職員からのインシデント・アクシデントに関する報告は人命に係ること故、些小なことでも取り上げなければならない最重要課題である。報告内容を共有し、事故を未然に防ぐことに意を注いでいただきたい。

- ・病院ボランティアの育成・導入等、新規業務が必要ではないか。

○法令行動規範の遵守（コンプライアンス）

- ・特になし

○研修研究会を通じた地域医療への貢献

- ・特になし

○診療待ち時間の改善等

（評価できる点）

- ・他の中核病院と比較して、待ち時間は長くないと思う。  
（改善又は要望事項）
- ・診療待ち時間よりも、精算窓口の方が長い感じがする。

○患者・来院者のアメニティの向上

（評価できる点）

- ・受診受付の案内スタッフの配置は来院者にとって大いに助かっていると思う。
- ・1階受付まわりの案内はスムーズに行われているようである。

○患者の利便性向上

（改善又は要望事項）

- ・ATMの設置をして欲しい。

○災害時における医療協力

（改善又は要望事項）

- ・行政機関との連携による災害訓練は、医療機能を持つ施設にとっては必要案件。  
是非実施してほしい。

○市民への保健医療情報の提供・発言

（評価できる点）

- ・引き続き実施していただきたい。

(3) その他

小項目	小項目細区分	法人 評価	委員の評価別人数				
			1	2	3	4	5

経営の効率化	法人としての運営管理体制の確立	4				5	
	業務執行体制の見直し	4				5	
	職員の職務能力の向上	4				4	1
	収入の確保と費用の節減	4				5	
当該医療圏での不足医療の把握		3			5		
地域貢献		4				5	

○経営の効率化

(評価できる点)

- ・ 開設当初から比べると全てにおいてグレードアップの跡が見られる。

○当該医療圏での不足医療の把握

(改善又は要望事項)

- ・ 県境を越えた医療構想を。

○地域貢献

(評価できる点)

- ・ 無料低額診療事業（診療費減免制度）は生活困窮者にとってありがたい措置である。

(改善又は要望事項)

- ・ 旧武雄市民病院の看板を引き継いで頂いた責任は重い。一層病院をあげて精進努力していただきたい。
- ・ 食材の地産地消をお願いしたい。地元の食材等を有効に使っていただきたい。

3 大項目評価

大項目評価については、各委員の小項目の評価結果を集計し、その評価点数に応じて中期目標・中期計画の達成に向けた業務の進捗状況について評価した結果、次表のとおりとなった。

【判定基準】

A 「特筆すべき進捗状況」 (評価委員会が特に認める場合)

中期目標・中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。

B 「計画どおり」 (すべての項目が5～3)

中期目標・中期計画の達成に向けて計画どおり進んでいる。

C「おおむね計画どおり」（5～3の割合が9割以上）

中期目標・中期計画の達成に向けておおむね計画どおり進んでいる。

D「やや遅れている」（5～3の割合が9割未満）

中期目標・中期計画の達成のためにはやや遅れている。

E「重大な改善事項あり」（評価委員会が特に認める場合）

中期目標・中期計画の達成のためには重大な改善事項がある。

大項目	小項目評価数	各委員の小項目評価結果					大項目評価
		1	2	3	4	5	
武雄市民病院事業譲渡契約の履行に関する事項	8	0	0	8 (20.0%)	30 (75.0%)	2 (5.0%)	計画どおり
医療サービスの質に関する事項	14	0	0	25 (35.7%)	38 (54.3%)	7 (10.0%)	計画どおり
その他 (経営の効率化、当該医療圏での不足医療の把握、地域貢献)	6	0	0	5 (16.7%)	24 (80.0%)	1 (3.3%)	計画どおり

(1) 武雄市民病院事業譲渡契約の履行に関する事項

昨年度に引き続き中期目標・中期計画の達成に向けて「計画どおり進んでいる」との評価となった。ただし、救急患者等の受け入れ拒否の事案が発生していることは重大な懸念事項であり、早急な改善を強く求める。

(2) 医療サービスの質に関する事項

昨年度に引き続き中期目標・中期計画の達成に向けて「計画どおり進んでいる」との評価となった。「医療医スタッフの確保」の項では、専門医、特に内科医の採用及び育成をされたい。

(3) その他（経営の効率化、当該医療圏での不足医療の把握、地域貢献）

昨年度に引き続き中期目標・中期計画の達成に向けて「計画どおり進んでいる」

との評価となった。「地域貢献」の項については、給食の地産地消を推進し、地元の食材等を有効に使っていただきたい。

#### 4 全体評価

昨年度と同じく、大項目については、それぞれ「計画どおり（評価B）」との評価とした。

ただし、救急患者等の受け入れ拒否の事案が発生していることは重大な懸念事項であり、早急な改善を強く求める。武雄市民病院の移譲時の原点に戻って病院経営を見直ししていただきたい。

医療医スタッフの確保の点について、特に内科医の採用及び育成をされたい。

また、給食の地産地消を推進し、地元の食材等を有効に使っていただきたい。

本会の評価結果について、真摯に対応し、課題の改善へ努力されている新武雄病院の姿勢は大いに評価するとともに、課題点の改善に期待したい。